

平成 30 年 1 月 25 日
(事 務 担 当)
伝統産業振興室 越村
[TEL:076-225-1526](tel:076-225-1526) (内 4465)

石川県立伝統産業工芸館企画展

金沢漆工芸展 加賀蒔絵の担い手たち

《取材のお願い》

石川県立伝統産業工芸館では、蒔絵を駆使した国指定の伝統的工芸品「金沢漆器」の作品の数々をご紹介します企画展「金沢漆工芸展 加賀蒔絵の担い手たち」を開催致します。

金沢漆器は 1630 年頃に加賀藩 3 代藩主前田利常が桃山文化を代表する高台寺蒔絵の巨匠・五十嵐道甫を細工所の指導者として招き、技法を伝えたことが始まりとされています。その後も歴代藩主が国内の名匠を招聘して加賀蒔絵の基礎がつけられました。金沢漆器は優美な貴族文化に武家文化が加わった特有なものと言えます。

本展では、量産より一品物の美術工芸品としての趣が強い、金沢漆器の高度で繊細な技が生み出す作品をご紹介しますとともに、加賀蒔絵の担い手たちの漆器作りへの新しい挑戦もご鑑賞いただけます。ぜひ取材して頂きますようお願い致します。

◇**タイトル**：「金沢漆工芸展 加賀蒔絵の担い手たち」

◇**主 催**：石川県立伝統産業工芸館

◇**協 力**：金沢漆器商工業協同組合

◇**内容紹介**：石川の伝統的工芸品の中でも一際豪華絢爛な「金沢漆器」。この展示では伝統的な意匠から金沢 2 1 世紀美術館や鼓門など現在の金沢を反映したもので約 80 点の作品が一堂に会し、金沢漆器の広がりが見て取れます。

◇**出 展 者**：師池一貴、大下博行、清瀬一光、西村優、福田浩康、塚本一舟、村田百川、下出光斎、横山一榮、御前邦夫、田村一舟、畑宏、黒田一喜、高田光彦、清瀬明人、福嶋一恵、福田朱、宮崎博彰、今村勝芳、鈴木裕実、大村修一、他
金沢漆器商工業協同組合

◇**会 期**：平成 30 年 1 月 27 日(土)～3 月 28 日(水) ※毎週木曜日は休館
9:00～17:00 (但し最終日は 15:00 終了)

◇**会 場**：石川県立伝統産業工芸館 2F 第 4 企画展示室

◇**入 場**：2F は有料：大人(18 歳以上 260 円)大人(65 歳以上 200 円)小人(17 歳以下 100 円)未就学児 無料

〈お問い合わせ及び取材申し込み先〉

石川県立伝統産業工芸館 金沢市兼六町 1-1 TEL076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail:info@ishikawa-densankan.jp

◇企画展イメージ写真

金沢漆工芸展
加賀蒔絵の担い手たち
1/27 [土] ~ 3/28 [水]
※毎週木曜日は休館
9:00 ~ 17:00 (但し最終日は 15:00 終了)
2F 第4企画展示室



塗・蒔絵